

令和2年度第4回  
七尾市健康福祉審議会地域福祉分科会  
次 第

日 時 令和3年1月27日（水）  
午後2時00分～  
場 所 パトリア3階 会議室4

1 開 会

2 議 題

(1) 第3次七尾市地域福祉計画（案）について

3 説明・報告事項

(1) 令和2年度の主な取組実績について

4 その他

5 閉 会

## 第3次七尾市地域福祉計画 修正事項

### P 8 第2章 「地域の身近な困りごと」

1月20日（水）に地域福祉懇談会が全地区で完了しましたので、取りまとめ結果を修正しました。

### P 1 1

#### ① 内容の修正

##### 第4章 1. 支え合いのしくみづくり

##### (2) 安心して暮らせるしくみづくり

##### ③ 生活支援体制の充実

「生活支援体制の充実」は、第2次七尾市総合計画の「障害者福祉の充実」から引用していましたが、高齢者福祉分科会で審議されている七尾市老人福祉計画・第8期七尾市介護保険事業計画においても「生活支援の充実」が盛り込まれますので、高齢者福祉と障害者福祉に共通する事項として文案を修正しました。

なお、「医療費の助成」は、障害者福祉のみの制度であるため削除しています。

#### ② その他

- ・地域福祉ネットワーク全体図に注釈を加えました。
- ・資料編を追加しました。
- ・一部簡易な修正をしました。

### 3 説明・報告事項

#### (1) 令和2年度の主な取組実績について

【実績値は令和2年12月末時点】

【( )内の数値は令和元年度実績値】

#### 1- (1) 地域福祉を推進するしくみづくり (中項目)

- ① 地域福祉のネットワークづくり (小項目)
- ② 緊急連絡体制・支援体制の整備 (小項目)

#### ■ 避難行動要支援者避難支援制度の普及促進

災害対策基本法で作成が義務付けられている避難行動要支援者名簿の登録率向上を目的に、市で把握している対象者全員に対し、制度周知と登録の呼びかけを行う。

#### (1) 対象者

- ① 介護保険における要介護3・4・5の方
- ② 身体障害(身体障害者手帳1・2級)のある方
- ③ 知的障害(療育手帳A・B)のある方
- ④ 精神障害(精神保健福祉手帳1・2・3級)のある方
- ⑤ 高齢者(75歳以上)のみの世帯で上記①～④に該当しない方
- ⑥ 上記以外で自力での避難が困難な方

#### (2) 現状の登録率

令和2年3月31日時点で2,602名が登録し、登録率は約25%

#### 【実績】

説明会の実施	7月22日	能登島地区民生委員推進員説明会
	8月7日	七尾市・中能登町地域自立支援協議会
	8月8日	和倉地区民生委員児童委員協議会定例会
	9月11日	介護保険事業者連絡会
	11月2日	南大吞地区民生委員児童委員協議会定例会

届出件数	新規登録	132件(53)
	修正	25件(18)
	削除	140件(88)

### ③ 各種団体との連携強化（小項目）

#### ■ 地域福祉懇談会の開催

令和元年度に全15地区を対象に地域福祉懇談会を開催することとしていたが、新型コロナウイルス感染症予防として、3月以降の開催予定としていた4地区を延期とした。未実施地区の地域づくり協議会等と日程調整を行い、8月中に順次開催する予定としている。

#### 【実績】 ※令和元年度、2年度の事業

以下の日程で各地区コミュニティセンターにて開催した。

七尾市健康福祉部職員及び七尾市社会福祉協議会職員が出向き、5～6人を1グループとし、地域の困りごとを洗い出し、それを解決する担い手について検討し、結果を全体で共有するグループワークを行った。

	開催日	地区	参加人数
令和 元年度	1月28日	石崎地区	34人
	2月1日	東湊地区	42人
	2月8日	矢田郷地区	41人
	2月13日	西湊地区	27人
	2月14日	徳田地区	48人
	2月17日	高階地区	33人
	2月18日	御祓地区	51人
	2月20日	袖ヶ江地区	26人
	2月22日	和倉地区	30人
	2月26日	能登島地区	43人
	2月27日	南大呑地区	19人
令和 2年度	8月6日	中島地区	89人
	9月16日	北大呑地区	10人
	9月24日	田鶴浜地区	63人
	(1月20日予定)	崎山地区	(20人予定)

順位	分類	身近な困りごと
1位	「買い物」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店が少ない</li> <li>・自動車がない</li> <li>・買い物に行けない</li> <li>・移動手段がない</li> <li>・交通の便が悪い</li> </ul>
2位	「生活」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者、障害者の生活問題</li> <li>・草むしり、ゴミ出し、除雪</li> <li>・ゴミ当番、集積所が遠い</li> </ul>
3位	「移動」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・免許返納後の移動</li> <li>・公共交通がない、不便</li> <li>・障害者、高齢者の移動</li> </ul>
4位	「見守り」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体制の構築が難しい</li> <li>・障害者、高齢者の見守り</li> <li>・通学路の見守り</li> <li>・引きこもり高齢者の見守り</li> <li>・高齢者の安否確認</li> </ul>
5位	「つながり」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世代交代ができない</li> <li>・近所付き合いの希薄化</li> <li>・若い人の地域離れ</li> <li>・地域行事への参加が少ない</li> <li>・居場所がない</li> <li>・集まる場所がない</li> </ul>
6位	「介護」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅介護が可能か不安</li> <li>・施設入所(利用)ができるのか不安</li> <li>・仕事と介護の両立ができるのか</li> <li>・独居、高齢者のみ世帯の介護について</li> <li>・制度が良くわからず不安</li> </ul>
7位	「担い手」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世代交代ができない</li> <li>・地域活動の存続ができない</li> <li>・地域活動者の人材不足</li> <li>・町会役員の担い手がいない</li> <li>・集落の維持が困難</li> </ul>
8位	「空き家」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の管理</li> <li>・倒壊、防犯、防災上の問題</li> <li>・持ち主と連絡が取れない</li> <li>・空き家の増加</li> </ul>
9位	「環境整備」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の整備</li> <li>・人が集まって触れ合う場所が必要</li> <li>・地域に集まる場所がない</li> <li>・子どもの居場所がない</li> <li>・通学路の危険箇所の整備</li> </ul>
10位	「防災・災害対策」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水害対策</li> <li>・風水害への対策</li> <li>・地域の防災</li> <li>・高齢者の避難体制の検討</li> <li>・避難所の周知</li> <li>・要援護者の避難</li> <li>・災害時の地域の対応</li> </ul>

## 1－(4) 安心してらせるまちづくり（中項目）

### ⑤ 生活困窮者支援の推進（小項目）

#### ■ 生活困窮者への支援（生活困窮者自立支援法）

平成27年4月「生活困窮者自立支援法」施行に伴い、関係機関や地域の方と協力し、下記の事業を行う。

##### (1) 自立相談支援事業（必須）

「生活サポートセンターななお」（パトリア3階 七尾市社会福祉協議会内）を設置している。

生活困窮者からの相談に対し、生活全般にわたる包括的な支援を行うため、個人が抱える課題を分析し自立に向けたプランの作成や、関係機関との連絡調整等を行う。

#### 【実績】

相談人数（新規）	129名（63）
プラン策定	3件（18）
就労支援対象者数	3名（8）
〔うち　就労者数	3名（8）、増収者　0名（0）〕
支援調整会議	4回（4）
終結状況	67件（58）
〔うち　自立17（11）、他制度移行40（17）、	問合・助言10（21）、その他0（9）〕

##### (2) 住居確保給付金（必須）

離職により住宅を失ったまたは、失うおそれの高い生活困窮者に対し、安定的に就職活動を行うことができるよう、有期で家賃相当額を支給する。

#### 【実績】

相談	49件（6）
給付	10件（0）

##### (3) 学習援助事業（任意）

生活困窮家庭の子どもに対して、学習の援助等の支援を行う。

#### 【実績】

対象者	生活保護受給世帯の中学3年生	0名（0）
	就学援助支給世帯の中学3年生	6名（0）
	児童扶養手当支給世帯の中学3年生	11名（9）
学習支援員	教員OB	3名（4）

## 2 - (1) 地域福祉を支える人づくり (中項目)

### ① 活動の中心となる人材の育成 (小項目)

#### ■ 地域福祉の担い手育成

##### (1) 生活・介護支援サポーター養成講座の実施

住民自らが、高齢者等の支援が必要な方のサポート(見守り、家事、訪問等)が行える担い手を養成する。

#### 【実績】

実施期間	令和2年8月1日～11月28日	全8講座
修了者数	22人	(10)
修了累計	354人	(332)
受講対象	応募があった市民	
講義内容	各種福祉施策の概要、認知症や権利擁護への理解、介護予防や地域福祉に関すること、傾聴、介護技術実習など	

##### (2) 認知症サポーター養成講座の実施

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守り、地域等可能な範囲で支援をすることが出来る人材を養成する。

#### 【実績】

開催回数	3回	(10)
受講人数	46人	(276)
受講累計	5,235人	(5,189)
受講対象	応募があった市民、要望があった町会	
講座内容	認知症の症状や認知症の方と接するときの心構えなど	

##### (3) ゲートキーパー養成講座の実施

自殺のサインを知り、対応(声かけ、話を聞く、必要な支援に繋げる、見守る)が出来る人材を養成する。

#### 【実績】

開催回数	1回	(8)
受講人数	30人	(591)
受講累計	1,764人	(1,734)
受講者	市や地域包括支援センターの職員、ボランティアの方	
講座内容	市内における自殺の現状、自殺予防に向けて自分ができること (自殺につながるサインや状況、自殺を防ぐための有効な方法)	

(4) 民生委員児童委員、地域福祉推進員等地域福祉の担い手支援  
現状の課題を踏まえ、必要な研修を実施し活動を支援する。

**【実績】**

民生委員児童委員夏期研修会 中止

民生委員児童委員冬期研修会 2月16日 ※開催予定

テーマ 見守りについて

内 容 事前に各地区民生委員児童委員協議会から普段の見守り活動の中で、  
困った事例や、工夫した事例を提出し、その事例に対し、講師から他  
自治体の紹介や見守りの体制のあり方等について研修する。

地域福祉推進員研修 9地区

2－(2) 支え合う意識づくり(中項目)

① 広報・啓発活動の推進(小項目)

■ 手話出前講座事業

平成31年4月に施行した七尾市手話言語条例に基づき、手話への理解を深める  
ため、小学生向けに手話講座を実施する。

**【実績】 ※新規**

実施した学校数 4校

参加児童数 158人

3－(1) 地域活動の拠点づくり(中項目)

① 地域活動の場づくり(小項目)

■ 活動の場づくりの取組み推進

活動の場づくりとして、七尾市社会福祉協議会等と連携し、住民同士の交流の場  
づくりを促進し、地域の身近な場所での通いの場の充実を図る。

**【実績】**

・100歳体操 58か所(54)

・介護予防グループデイ 22か所(20)

・よりあいの場 66か所(81)